

最大規模のReENE ÉCOLE「ReENEサミット」開催 ～全国各地の子供たちがつながり、地球の今と未来を考える～

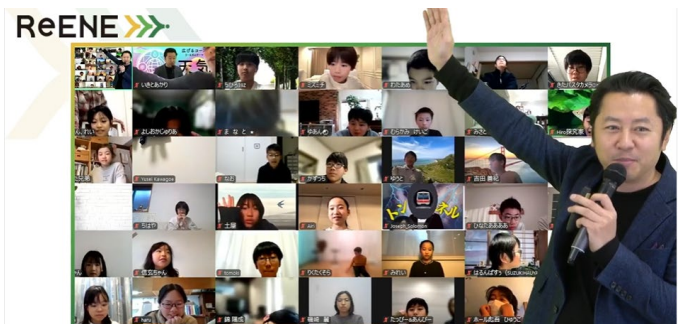
東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「当社」）は、2024年12月21日（土）に全国の小学校5・6年生を対象とした「ReENEサミット（以下、「本イベント」）」を開催いたしましたので、お知らせします。当社の環境教育プログラム「ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）」初の全国規模での開催となり、186名に参加お申込みをいただきました。

本イベントは、子供向けの教育活動に多数の実績を誇る株式会社探究学舎（本社：東京都三鷹市、代表取締役社長：宝槻 泰伸、以下「探究学舎」）とコラボし、当社の発電所のある地域のみならず全国各地の子供たちに、地球温暖化の現状について学び、自分たちの住むまちや地球の「いま」と「みらい」を考えてもらうことを目的として実施しました。

「脱炭素社会の実現に向けて私たちができること」をテーマにした今回のオンライン授業では、再生可能エネルギーが脱炭素社会の鍵を握る存在であることを解説しました。また、まちづくりに携わる当社ならではの視点から「再エネのまちづくり」について事例を紹介し、参加者には自身の住む地域における再エネの導入状況や脱炭素に向けた取り組みについて調べ発表してもらいました。

参加した子供たちからは、「地球が抱えている問題の深刻さや、取り組みへの向き合い方が分かった」「温暖化で気温が0.8度上がっただけでもこれだけの影響が出ているということと、地球の未来を変えるために根本的にどこを改善していくべきなのかが具体的にわかった」「未来は僕たちがつくるもの。責任をもって行動したいと思った」といった感想が聞かれました。

今後も当社は、持続的な未来の実現に向け、一人でも多くの方に環境問題をより身近に感じていただき、向き合うきっかけとなるよう、ReENE ÉCOLEの活動を積極的に推進してまいります。



▲イベントの様子

■ ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）とは



「ReENE ÉCOLE」とは、東急不動産の再生可能エネルギー事業「ReENE（リエネ）」のブランド名と、フランス語で学校・学び舎“を指す「ÉCOLE」を組み合わせ、発電所のある地域をはじめ全国の子供たちに、再生可能エネルギーを中心とした環境問題を楽しんで学んでいただくことを目的とした環境教育プログラムです。

〈実施事例〉

2024年1月、持続可能な情報発信を行う、地域と都市をつなぐ活動拠点「TENOH代官山（東京都渋谷区代官山町）」において、当社の環境教育プログラム「ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）」を開催しました。

当日は、環境問題や再生可能エネルギーについて学ぶ出前授業の他、再生可能エネルギー発電を体験できるワークショップなどを行い、55名の方に参加いただきました。



出前授業の様子

■ イベント概要

▽イベント名
ReENEサミット

▽日時：2024年12月21日（土） 16:00～（授業時間約60分を想定、その後質疑応答タイム）

▽対象：小学校5・6年生の小学生がいるご家族

▽内容：脱炭素社会の実現に向けて私たちができること

▽講師：探究学舎 宝槻泰伸

▽場所：オンライン

▽主催：東急不動産



東急不動産